

企画展 「夏休み子ども企画 ようこそ！桃紅さんのせかいへ」

桃紅さんは、墨の色のほかに、いくつかの色をつかって絵をかいています。

左の作品は、墨の黒色のほかに、銀色と赤色をつかった作品です。

絵につかわれているこの赤色は「朱」といって、桃紅さんがとても大切にしている色です。さてみなさんは、この赤色から、どんな感じがするでしょうか？あかるい、あたたかい、あつい、やさしい、きびしい、しずかな…。色は、私たちのいろいろなおもいをさそいます。



銀色の画面に赤い四角と黒い線があるね。どんな感じがするかな？

桃紅さんは、どんな気持ちで、この赤色のかたちをかいたのでしょうか。

篠田桃紅美術空間は今、たくさんの人に作品のおもしろさを知ってもらえるよう、クイズにそって楽しく展示室をまわるワークシートや、大人でも少しむずかしいパズルなど、いろいろなアートゲームをじゅんびして、いつもとはちよつとちがう美術館に変身しています。

夏のさいごの思い出づくりに、ぜひ美術館へあそびにきてくださいね。

- 会 期…9月27日(日)まで
- 入館料…高校生以上300円・中学生以下無料
- 休館日…月曜日(休日を除く)、および祝日の翌日(土・日・休日を除く)
- 開館時間…午前9時～午後4時30分
- 照会先…篠田桃紅美術空間 (☎23-7756)

ひとひと 女と男

ともに自分らしく生きよう vol. 62

「さんかくの木」

男女共同参画社会

このコーナーでは、葉に書かれた内容をさんかくサポーターが紹介していきます。

「感謝」「ありがとう」という温かい愛情あふれた言葉が満載でした。その中の3つを紹介しましょう。

子どもからお母さんへ

『日曜日だからお母さん休んでよ、お父さんと僕でそうじとごはん作るからね』

普段のお母さんの働きぶりを見ているのでしょうか。両親の愛情を一杯受けているのでしょうか。お父さんの協力も素晴らしいです。

妻から夫へ

『お父さんいつもありがとう。今日の幸福はあなたのお蔭、家族のお蔭、毎日元気でいきましょうネ』

夫から同じような言葉が返ってきそうな情景です。男女共同参画はすでに理解され、実施・進行中なのでしょう。

お父さんの一言

『子どもと一緒に風呂に入っている時が一番幸せだな！いつまでも入ってくれるかな』

若いパパが女の子どもを風呂に入れているのでしょうか。家庭内でのうれしい役割分担なのかな。

来場され、この「さんかくの木」に思いを書かれた方々は、すでに家庭の中で男女共同参画ということを毎日の行動を通じて自然に理解し、実行されている方々ばかりかと思えます。

読み終わったあと、大変快い気持ちになりました。さんかくサポーター<J>



◀ わかくさ・プラザ「学習情報館2階」男女共同参画コーナーでご覧になれます。

<照会先> さんかくサポーター事務局 (企画政策課内) ☎23-6876